

仙医発事第0924002号  
令和7年9月24日

宮城県知事 殿

住 所  
申請者 仙台市宮城野区宮城野2-11-12  
氏 名  
独立行政法人国立病院機構  
仙台医療センター  
院長 江面 正幸

仙台医療センターの地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、令和6年度の業務に関して別添のとおり報告します。

項目1： 基本情報

① 医療機関コード（医科 / 歯科）

医科	8010179
歯科*	8030124

\*歯科の医療機関コードが割り振られている場合のみ

② 開設者\*

住所**	東京都目黒区東が丘2丁目5番21号
氏名	独立行政法人国立病院機構

\*開設者とは、医療機関の開設・設営の責任主体であり、原則として営利を目的としない法人又は医師である個人であるものをいいます。

\*\*開設者が法人である場合は「住所」には法人事務所の所在地、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

③ 病院情報

病院名	独立行政法人国立病院機構仙台医療センター
管理者 役職・氏名	院長 江面 正幸
郵便番号 (半角ハイフンなし)	9838520
所在地1 (自動入力)	宮城県仙台市宮城野区宮城野二丁目11番12号
所在地2	—
電話番号	022-293-1111

一般病床数	628
療養病床数	—
感染症病床数	—
精神病床数	32
結核病床数	—
合計病床数	660

④ 地域医療支援病院の承認年月日

年月日	R1.5.1
-----	--------

項目2：紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

① 紹介率・逆紹介率

紹介率	
紹介患者数 ・・・ (1) *	14262
初診患者数 ・・・ (2) **	15877
紹介率 ・・・ (1) ÷ (2)	89.83%
逆紹介率	
逆紹介患者数 ・・・ (3) ***	14578
逆紹介率 ・・・ (3) ÷ (2)	91.82%

\* (1) 開設者と直接関係のない他の病院又は診療所から紹介状により紹介された者の数  
(初診の患者に限る)。以下を含む：電話情報により自院の医師が紹介状に転記  
した患者、紹介状または検査票のある、精密検診のための受診

\*\* (2) 医学的に初診といわれる診療行為があった患者数（以下を除く：救急患者数、休  
日又は夜間に受診した患者、自院の健康診断で疾患が発見された患者）

\*\*\* (3) 診療に基づき他の機関での診療の必要性等を認め、患者に説明し、その同意を得  
て当該機関に対して、診療状況を示す文書を添えて紹介を行った患者(開設者と  
直接関係のある他の機関に紹介した患者を除く)。

項目3：共同利用の実績

① 利用医師等登録制度の実施にあたる担当者の役職

役職	地域医療連携部長
----	----------

② 登録医療機関数

登録医療機関数	1189
上記のうち、 開設者と直接関係のない*医療機関の数	1189

\*「開設者と直接関係がない」とは、開設者や代表者が同一である場合、または親族である場合、理事などの役員の3/10が親族が占めている場合、またはそれに準じて重要な影響を与えていたる医療機関ではないものをいいます。

③ 共同利用状況

共同利用にかかる病床	
共同利用にかかる病床数	5
共同利用にかかる病床の病床利用率*	0

\*共同病床利用率（小数点第1位まで）

共同利用病床を共同利用にて使用した患者の年間患者延数  

$$\frac{\text{（月間日数} \times \text{月末病床数}) \text{ の } 1 \sim 12 \text{ 月の合計}}{\text{年間日数}} \times 100$$

共同利用を実施している医療機器*	
<input checked="" type="checkbox"/>	CT
<input checked="" type="checkbox"/>	MRI
<input type="checkbox"/>	PET
<input type="checkbox"/>	放射線治療機器（リニアック・ガンマナイフ）
<input type="checkbox"/>	マンモグラフィ
<input checked="" type="checkbox"/>	その他
▼「その他」を選択した場合は入力してください。	
循環器X線撮影システム、多目的血管撮影システム、X線撮影システム、ガンマカメラシステム、消化管内視鏡装置、超音波診断装置（心臓、腹部）	

\*出典：外来医療に係る医療提供体制の確保に関するガイドライン～第8次（前期）～

▼共同利用している施設（建物）等

講義室（大講堂、大会議室1、大会議室2、救急外来、健康情報コーナー）

共同利用を行った医療機関の延べ数

94

項目4：救急医療の提供の実績

① 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	5634
上記以外の救急患者の数	4127

\*:地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬送された患者の数(救急患者の数)

② 重症救急患者のための病床の確保状況

優先使用の病床数	-
専用病床数	30

③ 重症救急患者に必要な検査・治療に必要な診療施設の概要

救命救急センターを設置し24時間体制で受入を行っている。

\*24時間体制になっているかも含めてご回答ください。

④ 通常の当直体制以外に重症救急患者の受入れに対応できる体制の確保状況

体制の確保	あり	
▼ 「あり」を選択した場合は入力してください。		
	常勤	非常勤
医師数	3	
うち専従数		
看護師数（准看護師含む）	9	
うち専従数		
薬剤師数	1	
うち専従数		
診療放射線技師数	1	
うち専従数		
臨床検査技師数	1	
うち専従数		
臨床工学技士数	1	
うち専従数		
上記以外の従事者数		

項目5：地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

① 教育責任者の役職名

役職	地域医療連携部長
----	----------

② 研修委員会

研修委員会の設置	あり
「あり」の場合 その名称を入力	地域医療支援病院運営協議会

③ 研修について

研修プログラムの有無	あり
研修会開催回数*	23
研修会のうち医師以外の医療従事者 を対象にしたもの回数	17
研修会参加延べ人数	2084
症例検討会の開催回数	2
医学・医療に関する講習会の開催回数	20
▼主な研修概要	
緩和ケア勉強会、がん診療連携室講演会、多施設合同がん化学療法看護研修会、ELNEC-J研修会、みちのくウイルス塾、がん市民医学講座、SEICT、	
▼主な研修施設概要	
講義室（大講堂、大会議室1、大会議室2、救急外来、健康情報コーナー	

\*：研修会開催回数は、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものに限る

項目6：診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

① 管理責任者及び担当者の役職名

責任者の役職	院長
担当者の役職	地域医療連携係長

② 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

▼診療に関する諸記録の管理方法
診療情報管理規程に基づき管理を行っている。
▼病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法
独立行政法人国立病院機構法人文書管理規程に基づき管理を行っている。

項目7：診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

① 閲覧責任者及び担当者の役職名

責任者の役職	院長
担当者の役職	地域医療連携係長

② 主な閲覧方法

閲覧方法	来院による閲覧
------	---------

③ 閲覧件数・概要

件数	0
▼閲覧者別件数	
医師	0
歯科医師	0
地方公共団体	0
その他	0

項目8：医療法施行規則第9条の19第1項第1号に規定する委員会の開催の実績

① 委員会について

委員長の所属・役職	院長
委員数	16
院外の委員数	9
総開催回数	4
<b>▼概要</b>	
第1回 令和6年4月22日 仙台医療センター地域医療支援病院運営協議会設置要綱に基づき活動していくこととした。	
第2回 令和6年7月17日 令和5度事業報告・令和6年度事業計画について審議した	
第3回 令和6年12月16日 令和6年4月～12月 地域医療連携室活動報告	
第4回 令和7年3月17日 令和6年度 地域医療連携室活動報告。令和7年度 地域医療支援病院運営協議会メンバーについて協議し、4月の運営協議会で採決することとなった。令和7年度地域医療支援病院事業計画案について協議した。	

項目9：患者相談の実績

- ① 主として患者相談を行った者の役職（複数回答可）

役職	地域医療連携係長、医療相談係長、看護師、MSW
----	-------------------------

- ② 患者相談について

患者相談を行う場所	患者サポートセンター
総相談件数	19731

項目10： 病院機能に対する第三者評価の実績

病院機能について 第三者による評価を受けているか	はい
▼ 「はい」の場合、どのような評価を受けているか	
ISO9001	

項目11： 退院調整部門

退院調整部門の設置の有無	はい
--------------	----

項目12： 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無	はい
▼ 「はい」の場合、情報発信・内容等の概要	
院内、院外向けの広報紙 院内での研修会の開催	

項目13： 地域連携を促進するための取組み

地域連携クリティカルパスの策定の有無	はい
▼ 「はい」の場合、その内容や運用方法の概要	
脳卒中連携パス、がん診療連携パス、	

項目14： その他の特記事項